

一般社団法人 神奈川県情報サービス産業協会 会 長 **坂井 満**

株式会社アイネット 代表取締役 兼 社長執行役員

会長挨拶

一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会は、1987年に設立された会員数340社を超える、神奈川県に認可された団体であります。

当協会は、会員企業各社の得意分野を活かして社会活動を行い、業界の仲間とともにスキルを高め合い、協会活動を通じ、地域貢献・社会貢献・地域経済の発展に寄与することにより、団体としてIT業界全体のプレゼンス向上を目指してまいります。

ご存じのとおり、実生活をするうえで、ITがなかったら生活することが出来なくなっております。まだまだ社会には解決すべき課題が多くあります。我々は様ざまなアイデアや知恵、きっかけによって活躍の場を作ることで、世の中を変える、世の中を良くしていけることに自負をもって取り組んでいきます。

協会活動を通じて、業界全体はもとより社会の発展に貢献し、神情協の認知度向上も目指してまいります。

活動の理念

協会の事業を通じて、社会の繁栄と公共の福祉、地球環境の保全に貢献する『知的集約型産業』の団体として活動し、同時に、会員企業の永続的発展とこれを構成する社員の豊かな生活を支援することを理念とします。

活動の目的

協会は、情報化の基盤整備、情報関連技術の開発促進等を行うとともに、グローバル化と変革を求められるビジネスモデルへの会員各社の対応を支援することにより、神奈川県内の情報サービス産業の健全な発展及び情報関連技術の水準の向上を図り、もって地域経済の発展及び公共福祉の増進に寄与することを目的とします。

基本方針

協会は、会員企業の啓発親交とグローバル化対応、経営 改革・変革に役立つ場を提供します。

会員企業が相互啓発親交をとおして切磋琢磨し、各社の経営水準の向上、業界の健全な発展と地域経済の発展に繋がる場の創造と提供に努め、新分野との接点を切り開く機会を創出し、会員企業の事業領域の拡大や新規事業への進出に寄与します。

また、教育研修事業の強化・拡大に努め、会員企業の水準の向上に寄与し、情報関連技術、ひいては会員企業の社会的・経済的地位向上を目指します。

協会の存在を県内外へ広くアピールできる事業・広報に 務め、県及び横浜市・川崎市・相模原市を始めとして関係 外部団体とも連携した上で公共的事業にも広く参画し、協 会自らが事業として実施する等、協会の存在を県内外へア ピールすることに努めます。その結果として地域経済の発 展並びに公共の福祉増進にも寄与し、会員増強にも結び付 けていきます。



開催日:2021年6月17日(木) 神情協事務局

2021年度定時社員総会が、横浜 ベイシェラトンホテル&タワーズ5 階の日輪の間で開催された。昨年 度同様に感染防止対策をした会場に は、協会役員・各委員会副委員長・ ベストワーキングウーマン表彰受賞 者・SE講座講師認定者のみと参加 人数を抑え、会場参加できない会員 向けには開催内容をWEB配信する 形式で開催した。なお講演会・懇親 会は今年度も開催なしとなった。

〈定時社員総会〉

常山会長より神情協での職域接種 実施の検討を続けていく旨の説明が あり、続いてアフターコロナのIT業 界の動向について語られた。

「バブル崩壊やリーマンショッ ク後などの状況とは異なり、ダ メージを受けた業界からの案件 は出にくくなると予想される、 そのため新たな職域や技術分 野に目を移していく必要があ る」。キーワードとしてはAI や5G、官公庁の推進するDXな どが挙げられた。



42社、委任状提出156社、総数198社と 過半数であるため規定通り総会は成立と の報告のあと、常山会長が議長に選出さ れ、審議が開始された。

2020年度事業報告(案)として、加藤 事務局長より世界情勢と日本経済および IT業界や神情協の状況の説明、各委員長

■第15回ベスト・ワーキング・ウーマン表彰受賞者

【貢献賞】4名受賞

(社名五十音順、敬称略)

勤続年数が15年以上であり、収益の向上や人材育成に努 め、お客様及び社内での高い信頼がある方

会 社 名	氏 名
㈱ NSP	川島 久恵
㈱ NSP	安藤 里恵
日産車体コンピュータサービス ㈱	石井美智子
(株) 富士テクノソリューションズ	江見 綾子

【キャリアアップ賞】 4名受賞

係長相当以上である方で、なおかつ有能であり実力を発揮し ている方

会 社 名	氏 名
(株) アイネット	中村 忍
日産車体コンピュータサービス ㈱	安藤 真紀
日本データスキル(株)	市川真美子
(株) メタテクノ	三澤 綾子

【リーダーシップ賞】 9名受賞

非管理職で伸長著しく他の模範となり、今後、管理職になる 事を期待できる方

会 社 名	氏 名
(株) HTKエンジニアリング	堀畑 麻未
NTTデータフォース ㈱	鈴木 彩可
(株) 科学情報システムズ	冨田あゆみ
(株) ソフテム	Asri bunga cintami
(株) データープロセスサービス	山島 晶子
日本データスキル (株)	岡崎 理奈
(株) 日本ビジネスエンジニアリング	大里 真由
(株) メタテクノ	礒 留美
㈱ YSLソリューション	椿原 智子

【ワーキングマザー賞】 8名受賞

所属企業にて産休・育休を取得後、現在、小学生までの子ど もを育てながら、仕事にも積極的に取り組んでいる方。但 し、子どもが就学するまで休職していた方は除きます。

会 社 名	氏 名
(株) アイネット	大木 智秋
(株) エーアイネット・テクノロジ	角田 梢
NTTエレクトロニクステクノ ㈱	森澤 恵美
NTTデータフォース (株)	高野 杏子
(株) 科学情報システムズ	井戸佑梨香
(株) からくり	中田 智子
㈱ CIJ	梅月 昭子
㈱ CIJ	長谷川一歩



より緊急事態宣言下での委員会活動の工夫などを交えて活動報告があった。今回一括審議となったため、続いて加藤事務局長より2020年度決算報告。全ての議案は異議なく満場一致で原案通り承認可決された。その後、第7期理事および監事選任を審議、決定した役員体制の紹介では新理事より頼もしい挨拶。総会の締めくくり退任者の顕彰式を開催、退任される常山前会長からの長年の思いのこもった挨拶で閉会となった。

<ベストワーキングウーマン表彰>

さまざまな課題に意欲的に取り組み、女性活躍の場を広 げ、飛躍的に活動しているワーキングウーマン25名が表彰 された。

<SE講座講師認定授与式>

新たにSE講座講師2名を認定した。学生たちがIT業界に 興味をもつような講演、活動を期待したい。

最後に坂井新会長より「本日の総会での各委員会報告でもわかるように、各委員会の活動はとても充実している。会員すべてに温度差が無いよう委員会活動に参加いただけるようにしていきたい。また、コロナによって世の中の状況も変わっており、非接触・非日常のビジネスも新たに生まれてくる。世の中の課題も変化しておりITの力で解決していく世の中になってきている。我々の活躍の場も広がっており、情

■SE講座講師認定者

会 社 名	氏 名
(株)アイネット	上田 貴広
シンポー情報システム(株)	道川 正人

(社名五十音順、敬称略)



報サービス産業のステータスアップにつなげていきたい。神情協の活動は長い歴史の中で素晴らしいものとなっている。 それを継続・拡大することに挑戦していきたい。」と力強い 挨拶があり、総会および一連の行事は締めくくられた。

第7期 役員名簿

■会長

坂井 満	(株)アイネット	代表取締役兼社長執行役員	
------	----------	--------------	--

■副会長

前山浩志	デジタルコム(株)	代表取締役	企業経営委員会、技術委員会、 女性活躍ダイバーシティ委員会
中山いその	(株)フューチャーネットワークス	代表取締役	教育研修委員会、広報委員会、 横浜市・川崎市交流委員会、
板橋 哲也	(株)エイ・シー・ティ	代表取締役	労働福利委員会、産学連携委員会、 SE講座特別委員会

■常務理事

守屋	光博	ピー・アイ・スクエア(株)	代表取締役	企業経営委員会 委員長
大西	雄一	(株)データープロセスサービス	代表取締役社長	教育研修委員会 委員長 (川崎市交流委員会副委員長兼務)
富樫	和弘	(株)情創	代表取締役社長	産学連携委員会 委員長
山口	雅数	(株)富士テクノソリューションズ	取締役	技術委員会 委員長
戸高	秀和	ニューテック(株)	代表取締役	労働福利委員会 委員長
福井	二郎	(株)エリアドライブ	代表取締役社長	広報委員会 委員長
高橋	佑至	(株)ネットフォレスト	代表取締役	横浜市交流委員会 委員長
畠山	英俊	(株)アプリコット	専務取締役	川崎市交流委員会 委員長
千葉班	里恵子	(株)ティー・エム・シー	専務取締役	女性活躍ダイバーシティ委員会 委員長
小川名	名剛彦	(株)ユーズウェア	代表取締役	SE講座特別委員会 委員長

■理事

高橋	智明	(株)ゼロワン	代表取締役	企業経営委員会 副委員長
中山	泰秀	(株)エーアイネット・テクノロジ	代表取締役	企業経営委員会 副委員長
齋藤	和義	(株)ショウナンソフトウェア	代表取締役	教育研修委員会 副委員長
山崎	武志	(株)ソフテム(川崎)	取締役社長	教育研修委員会 副委員長
勝山	研人	(株)ソフテム(横浜)	代表取締役社長	産学連携委員会 副委員長
草川	麗子	(株)アイセル	代表取締役社長	産学連携委員会 副委員長
高見》	记工	(株)CIJ	取締役	技術委員会 副委員長
三浦	康弘	(株)ジェイエスピー	特別顧問	技術委員会 副委員長
大指	一郎	(株)アルファ・ウェーブ	代表取締役社長	労働福利委員会 副委員長
鈴木	貴義	(株)アナザーウェア	執行役員	労働福利委員会 副委員長
鷹觜身	(保子	(有)スパイスメディア	代表取締役	広報委員会 副委員長
今井	一範	アドバンスドプランニング(株)	代表取締役	横浜市交流委員会 副委員長
増田	洋一	(株)第一コンピュータサービス	代表取締役	川崎市交流委員会 副委員長
國清	健次	メトロホールディングス(株)	取締役	女性活躍ダイバーシティ委員会 副委員長
坂本	淳	(株)メビウス	代表取締役	女性活躍ダイバーシティ委員会 副委員長

■監事

岡野	浩	東芝情報システム(株)	取締役	
本田	博己	(株)エフネット	代表取締役	

哲也 株式会社エイ・シー・ティ 板橋 代表取締役

鼍



このたび、神情協の副会長に就任致しました株 式会社エイ・シー・ティ板橋でございます。

私も気が付けば協会に加入し18年が過ぎようと しております。これまで着々と成長してきた当協会 でございますが、現在の世の中は、コロナ禍におけ る不景気、はたまたデフレスパイラルに日本経済は 取り込まれているという状況であります。

今後、我々が乗り越えていかなければならない 壁はあまりにも厚く、かつ高いものでありますが、

そんな時こそ協会加盟企業様へ有益な情報をいち早 くお送りし、今の状況を緩和できるよう努めてまい ります。

その意味からも、今後は再び初心に帰り、諸先 **輩方、ならびに協会会員皆様のご助言、ご協力をあ** おぎ、精一杯邁進してゆく決意でございます。

皆様方のあたたかいご理解ご協力を心からお願 い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

戸高 秀和 ニューテック株式会社 代表取締役



この度、労働福利委員長を仰せつかりました ニューテック株式会社の戸高と申します。当委員会 はレクリエーション事業とセミナー事業が柱となっ ておりますが、先輩方が作り上げてきた事業を継承 しつつ、現メンバーと一緒にさらに盛り上げていけ ればと思っております。

私自身も10年前に会社経営経験と労務管理の知

識がほぼ無い中で会社を引き継いで以降、委員会内 のセミナーや専門家のメンバーの方々に随分助けら れてきました。協会や仲間の存在の有難さを感じて きましたが、今度は運営側として少しでも貢献して いければと考えております。何卒よろしくお願いい たします。

株式会社ゼロワン

高檔 代表取締役

この度、理事を仰せつかりました株式会社ゼロ ワンの高橋と申します。

主に企業経営委員会で活動させていただいてお <mark>りました。今、新型コロナウイ</mark>ルスの影響により生 活様式が大きく様変わりしようとしており、今まで 以上にIT業界に対する期待が高まってきておりま す。そんな中で協会に求められる役割も増えてくる

<mark>ことが</mark>予想されます。<mark>そんな期</mark>待に応えられるよ<mark>う</mark> <mark>に精一</mark>杯活動させてい<mark>ただこう</mark>と思っておりま<mark>すの</mark> で、どうぞ宜しくお願いいたします。

事



Ш崎 武志 株式会社ソフテム 取締役社長

教育研修委員会には2009年度より参画してお り、現在は第二分科会長として、技術系研修の企<mark>画</mark> <mark>立案を担当しておりま</mark>す。私自身は2000年にソフ <mark>テムヘプログラミング経験無しで入社しました。そ</mark> の後は一から技術を学び、SEとしてシステム開発 に携わりながら、社内教育や採用なども担当してき ました。その経験からも、IT関連企業の一番の財 産は「自ら学び成長し続けることができる人材」で <mark>あ</mark>ると確信しております。

<mark>これからも会員企業の</mark>皆様に、<mark>質の高い学びの</mark> 機会をできるだけ安価にご提供し、変化の速いIT 業界で活躍し続け<mark>る</mark>ことができる<mark>人材</mark>の育成に、少 しでも貢献できる<mark>よ</mark>う努めてまいります。

株式会社アイセル

草川 代表取締役社長



<mark>この度、理事に就任する事</mark>になりました草川麗 子でございます。出身は奈良で、東京には10年前 に上京し、上京のタイミングで二代目として創業者 より事業継承をいたしました。趣味は、刺繍で作品 を作ったり、ランニングをしたり、散歩をしたり と、休日はゆっくり過ごすことが好きです。

約4年前に神奈川県情報サービス産業協会に加入 させて頂き、委員会に初めて参加させて頂いた時、

<mark>委</mark>員会の<mark>活</mark>動が活発で会員の方々<mark>の</mark>温かさ<mark>に</mark>すごく <mark>感</mark>動しま<mark>し</mark>た。関東の人は冷たく<mark>、道を聞い</mark>ても答 <mark>え</mark>てくれ<mark>な</mark>い・・<mark>・</mark>なん<mark>て</mark>噂が一瞬で消え<mark>ま</mark>した。 <mark>今</mark>回、理<mark>事と</mark>して参<mark>画させて頂くにあ</mark>たり、ICT業 <mark>界</mark>に留ま<mark>らず、社会</mark>の全体の繁栄につながる活動に <mark>貢</mark>献していきたい<mark>と思っ</mark>ております。至<mark>らな</mark>い事が <mark>あ</mark>ると思いますが<mark>、ご</mark>指導ご<mark>鞭撻</mark>のほどどうぞよろ <mark>し</mark>くお願い致します。

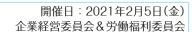
株式会社アナザーウェア 執行役員 事業部長



理事・副委員長という大役を拝命するにあた り、労働福利委員会活動で会員企業様(会員企業社 員の方を含む) の満足度向上に努めるのはもちろん のこと、他の委員会との関係を深め、他の業界団体 や地域社会へ協会活動を発信し、IT業界のプレゼ ンス向上を図ります。

労働福利委員会のイベントを、持続可能となる

よう推進し、SDGsの「働きがいも経済成長も」を 達成させられるよう持続してまいります。理事とし て十分な成果を出すには時間がかかるかもしれませ んが、「できる」を一つ一つ増やし、十分な成果を 出せるよう挑戦したいと存じます。



リモートワークへの取り組みと会社経営

昨年の年明けから広がり始めた新型コロナウィルスによって緊急事態宣言が発出され、各企業がテレワークを導入し始めた。そのような状況下で2011年からすでにテレワークを開始し、2016年にはオフィスへの出社を撤廃、それ以降は全員がテレ

今回のセミナーでは、その会社株 式会社ソニックガーデンの倉貫社長 をお招きし、各企業が取り組み始め

ワークを実践している会社がある。

たテレワークの課題とともに会社経営のユニークさをお話し いただいた。

「オフィスなし」、「営業職なし」、「評価なし」、「管理なし」の具体的な考え方・働き方の紹介と、テレワークは単に自宅での作業ではなくツールを使えば、出社や会議があ



たかもオフィスにいる時と変わらないように行える具体例も紹介していただいた。また「ザッソウ」と表現されていた雑談がなければ相談は出来ないという考え方も、ツールを使い解決し、テレワークを孤独な作業ではないチームワークで実現されていました。

テレワークの課題解消と会社経営 に大いに参考になったセミナーだっ た。今回のセミナー開催は企業経営

開催日:2021年2月18日(木)

企業経営委員会

委員会と労働福利委員会の共催で行なわれた。尽力いただい た若手経営研究会の高橋氏と江部氏、労働福利委員会の大指 氏及び事務局へ感謝したい。

株式会社システムハウス. アイエヌジー 井手興一

第59回神情協ビジネスフォーラム

第59回神情協ビジネスフォーラムがWEB(Zoom)で リモート開催となった。 今回は初のリモート単独開催とな



り、通常とは違った雰囲気でのスタートとなった。商談会の発表企業もすべてリモート発表となり、各社開始前の事前準備を念入りに行っていた。参加人数は、商談発表者含め、49名のWEB参加があった。神情協の常山会長の開催挨拶から始まり、製品紹介、サービス紹介、会社案内と幅広い内容で各社の発表が行われ、神情協の前山副会長の閉会挨拶まで大きなシステムトラブルもなく無事に閉会する事が出来た。少し心残りなのは閉会の100本締めがリモート開催では行えなかったことで、早くコロナ禍が落ち着き、100本締めがで

きることを願うばかりである。

協栄企画システム株式会社 佐藤大資

開催日:2021年2月24日(水)

SE講座特別委員会

2020年度大学向けSE講座実施大学と神情協SE講師との情報交換会

16年目を迎えた大学向けSE講座は、12大学を対象に実施しているが、新型コロナ感染症パンデミックの影響で中止となる中、Webを使った遠隔授業で、前期は中央大学のみ開催、後期はリモートツールを活用して6校の講座を開催する事が出来た。

この様な状況の中「SE講座実施大学と神情協SE講師との情報交換会」もZoomを使ったWeb会議で、大学から11校15名の先生と3名の受講学生、神情協SE講師30名が参加して情報交換会を実施した。

冒頭神情協の常山会長から、新型コロナの影響で急遽 Web授業となり、勝手が解らない中で講座を行って来た が、今後も継続していくために色々な意見を聞きたいとのお 話しがあり、引き続きWebでSE講座を開催した大学から実 施状況、Web授業の状況などについて報告を頂いた。受講 学生から、授業に集中出来良かった、授業とプライベートの 切替えが難しい、IT業界の実状や苦労ばなしが聞けて理解 が深まったとの意見、一方的画面を通しての講義は面白くな い、チャット機能を有効に活用して欲しい、座談会形式など 双方向授業を取り入れて欲しいなどの意見もあり、有意義な 情報交換会となった。

最後に神情協の坂井副会長から、IT技術は社会インフラとなっており、若手にIT技術を広めるSE講座を引き続き継続して欲しいとのお話しがあり、情報交換会を終了した。

テクノスクエア株式会社 渡部雄三





開催日:2021年3月16日(火) 産学連携委員会



最高気温は22度、南西の風、風速2mと桜の開花が早まり そうな快晴に恵まれた中での2年ぶりの開催となった。今回 は密を避けるために参加企業を例年より3分の1程度減らし た30社にし、コロナ感染防止にも配慮した会場の設営や、会社説明会の開催を1クール30分で、参加できる学生の人数9名を8クール実施するという運営方法にするなど、多くの規制を設けた中での実施となった。

当日は、久々のIT就職フェアの開催という事で、各社ブースの設営にも力が入り、華やかな会場となった。さらに、開場前にはすでに40人~50人の学生の来場があり、良いスタートを切っていた。その後も運営スタッフによる誘導で大きな混乱もなく、学生の来場者数が事前登録を上回る結果となり、参加企業にとっても学生にとっても盛況な就職フェアとなった。

今回参加してくれた学生の中には就職活動を始めたての学生も多くおり、今回の就職フェアが色々な企業との出会いの場となって、笑顔でIT業界への就職に繋がってくれることを願いたい。

株式会社アイセル 草川麗子

改正高年齢者雇用安定法とコロナ禍での労務対応セミナー

開催日:2021年4月9日(金) 労働福利委員会

「改正高年齢者雇用安定法」と「コロナ禍での労務対応」をテーマに、コントレアワークス代表の清水雄介氏よりご講演いただいた。

4月から施行の改正法では70歳までの就業確保が努力義務 化されている。これには継続雇用制度導入のほか業務委託契 約や社会貢献事業も含み、高齢者に対し何らかの「就業機会 の確保」を求めるものと解説頂いた。背景に生産年齢人口の 将来的に渡る減少があるのだが、この対策の他に長生きに対 する個々の生活費の確保と言う側面もある様に感じた。また 高齢者の雇用には肉体面や精神面での健康リスクが伴うが、 これに対しジョブ型への移行で能力に合わせた職務配置が必 要となる事、他に給与面など適正な処遇水準の設定を挙げら れていた。過去の定年延長でも努力義務のあと一定期間を経て義務化されており、今回もこの間に70歳定年の制度化を図る必要がある事が分かった。

終盤は長引くコロナ禍の対応について。コロナによる「働き方の変化」に伴いパワハラやコミュニケーションの希薄化などストレスが生じやすい状況で、会社はこれに対し迅速な情報発信や収入減への対応が求められるとの事だった。

全体を通し具体的な労務管理の方法を解説頂くと共に、変わりゆく日本社会の状況と制度に対し、労務管理も時代に合わせ変えていく必要性を改めて認識させられる大変有意義なセミナーであった。

株式会社バリュー・エージェント 藤澤 直



第60回神情協ビジネス・フォーラム

今回で60回目の佳節を迎えたビジネス・フォーラムが神情協とJIETの共催によりホテルプラムで開催された。 ZOOMによるオンライン参加も合わせて神情協45名、 JIET25名、ゲスト1名の合計71名で執り行われた。

神情協の常山会長、JIETの南出理事長の挨拶により第一 部が始まり、商談発表は新明和ソフトテクノロジ株式会社、



開催日:2021年4月15日(木) 企業経営委員会

株式会社Q、株式会社NTQジャパン、マジックソフトウェア・ジャパン株式会社、王研株式会社、ピー・アイ・スクエア株式会社の全6社が自社の商材・取り組みをアピール。参加者は真剣にメモを取りながら聞いていた。

続いての第2部懇親会はホテルプラムの協力もあって、飛 沫防止のアクリル板の設置、飲料の提供の仕方の工夫など、 前回より感染予防を強化した形式で実施した。

株式会社エクス 崎濱悠作



シリーズ会員企業紹介

■TERAPOC株式会社

TERAPOC株式会社は今年10期目を迎えました。厚木市に開発拠点を置き、主に産業機械の制御ソフト開発を行っています。工場ライン作業機械の制御、測定器の監視ソフト、放送機器周辺ソフトなどの開発を行い、お客様の様々なご要望にお応えしています。

エンジニアが開発作業をしやすい環境を模索し自社内開発を中心に、会社規模は小さいですがお客様に信頼していただき今日までソフト開発を行ってまいりました。ソフトウェア開発というPC操作での業務が中心になりますが、要求されている機能、実現しなければいけない機能の判断は常にお客様と情報を共有し、コミュニケーションをとることが重要であると

考え日々努力しています。

今後もIoTシステムを手掛けた経験や機械 制御などの幅広い経験を活かして新規ソフト ウェアの導入や既存システムの改修業務、新 規システム提案ができるよう努力してまいりま す。

従業員、お客様双方に喜んでいただけるよう、企業活動を充実させていければと考えています。

産業機械周りのソフトウェア開発、IoTシステム開発などのお見積り、ご相談などありましたらお気軽にご連絡ください。より良いご提案をいたします!



設 立:2011年9月15日

資本金:300万円 売上高:4,500万円 社員数:7名

住 所:神奈川県厚木市中町4-6-10

エポックM1ビル Tel: 046-259-9598

URL : http://www.terapoc.co.jp/

■株式会社ICON

1997年10月、代表取締役である土屋は異業種出身、お客様目線で自社パッケージを開発したいと、思い切って起業。技術者0名からのスタートだったが素人から成長した社員と共に25年目を迎えようとしている。最初の3年間は社員の育成に力を入れSES事業を主な柱に成長させた。

社員のスキルアップもあり、起業時の思いを 実現させたく独自の暗号化ソリューションの自 社研究開発を開始し、大手通信事業体への販 売実績で順調に売り上げを伸ばしたが、販売 実績直後にリーマンショック。この影響でSES 事業、暗号化ソリューション事業は大幅減収、 真に反省し自社開発は自粛期間を7年経ていた が、懲りない性格なのか「新たなものづくり」 にチャレンジ。数々の困難を乗り越え、7か月の 乳幼児から大人まで楽しめるプログラミング知 育ロボット「KUMIITA (クミータ)」を完成さ せ、世界中に販売を展開し、28か国の個人や 教育機関に購入いただけるまでになった。

しかし、製造環境はシリコンウエハー不足、 ICの値上がり、センサー製造の中止など悪化。 2022年夏までは量産できず、まだまだ困難は 続きそうだ。

このような環境の変化や市場の変化に対応 できる体制作りを目指しつつ、会社はチャレン ジを続けている。



設 立:1997年10月7日 資本金:9,815万円 売上高:1億5811万円

社員数:17名

住 所:神奈川県横浜市神奈川区台町13-19

Tel: 045-548-8581 URL: http://e-icon.co.jp/

■株式会社ブレイド

株式会社ブレイドは2001年1月31日の設立 から今年で20年となりました。

社名の「ブレイド・BRAID」の由来は「編む」や「組紐」等の意味から、手を取り合って 仕事をしていこう!との思いが込められています。

私達はコンピューターに携わる「仕事」とは 言え、いつの時代も「仕事」は人が作り、人と人 との繋がりこそが「仕事」を成功させると感じ ています。

今後、AI化は更に加速して行くと思いますが、人なくしてAIは存在しないと考えれば、必要とされる人材を育て、継承し、広めて行くことが必要だと思います。

当社は一貫して設立当初より変わらず人材育成に重きをおき、新人の教育、中堅社員の教育を奨めています。それを続けることが役目だと考えます。

一方、開発に於いては、マイクロ コンピューターの分野の開発を主とし、その時代に応じた新しい開発を手掛ける事を目標としています。



設 立:2001年1月31日 資本金:3,000万円

売上高:3億円 社員数:41名

住 所:神奈川県大和市大和東2-2-13

アサヒヤマトビル4階

Tel: 046-200-2221

URL: https://www.braid.co.jp/

神奈川県を通じて「医療従事者」に200万円寄付しました

神奈川県を通じて医療従事者の皆様に活用してもらおうと2021年3月に200万円を寄付した。

5月12日、神奈川県庁を訪問して、黒岩知事から感謝状をいただいた。

常山会長は「今回昨年から流行している新型コロナウィルス感染症で、医療ひつ迫など多くのご苦労をされている医療従事者の皆様に寄付したい。昨年神情協では、各種事業予定がオンラインなどでの事業になり、予定していた予算に余剰が



出た。その費用で寄付することを理事会で決定した。まだ収束していない状況下で、今後も医療 従事者の皆様を応援したい」と述べた。

また、感謝状を手渡した黒岩知事も、「このような状況、環境下で本当にありがたい」と感謝の意を述べられた。

二一片诗歌语影俗所

賛助会員紹介

初めまして、弁理士の三上結(むすぶ)と申します。神情協には2018 年度に入会し、企業経営委員会と技術委員会に所属させて頂いています。

私は、九州大学と北海道大学大学院で物理を学び、1996年に弁理士試験に合格しました。国内特許事務所に15年間勤務して研鑽を積んだ後、2012年に独立開業して今年で10年目になります。

物理が専門のため、機械・電気・光学・ソフトなど幅広い分野の業務に 対応できます。15年間勤務した事務所では大手のコンピューターメーカー などの業務を多数手がけましたので、ネット技術、ビジネスモデル特許な どにも慣れています。

弊所では、知財部を持たないお客様の知財部として、知財の様々な疑問やお困り事に答えていきたいと考えています。権利取得だけでなく、他社の権利を侵害していないかという調査や鑑定でお客様の仕事を守る業務にも力を入れています。また、特許だけでなく、実用新案、意匠、商標といった他の知財についても、お客様のニーズに合わせてご提案させて頂きます。

ここで、1つトピックをご紹介します。

一昨年6月に公正取引委員会が広くノウハウ・知的財産の問題事例を報告書としてまとめ、今年3月に中小企業庁の知的財産取引検討会から「『知恵は夕ダ』という取引慣行を見直すところからはじめなければならない」とする報告書が出されました。この報告書には、受託開発などの取引においてそのまま利用できる契約書のひな形やガイドライン、わかりやすい解説が添付されています。ご興味のある方は是非ご相談下さい。



連絡先 〒235-0045

神奈川県横浜市磯子区洋光台1-12-4-2

TEL&FAX: 045-515-7687

E-mail: pa-mikami@mbr.nifty.com

発行所: 一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会 広報委員会電 話: 045-316-2244 FAX: 045-316-2246

印刷所:YAO